(別紙4(2))

事業所名 グループホームあたがわ

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 8 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具 体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|----------|---|---------------------------------------|---|----------------|
| 優先 順位 | 項目 番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に 要する期間 |
| 1 | 12 | 今後、重度化した場合や終末期になるであろう 利用者様の担当主治医が、ホームでの看取り が行えるのか不確実である。 | 病院の相談員と、ご家族様の希望等を伝え 協議を重ね方向性決めていく。 | 直接病院へ運営者が伺い協議する。また家族会への出席を促しご家族様の意見を聞いていただく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 13 | 消防署員の立会いのもと、年に2回避難訓練を行っているが、参加しなかった職員へ消防署員の指摘事項等の情報が共有共有されていない。 | 全職員が訓練での情報・知識を把握し記録 を残す。 | 訓練の実施報告書を職員は確認し、訓練に参加出来なかった職員は、後日防火管理者より 指摘事項や注意事項の指導を行う。 有事の際の連絡網作成する。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。